

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社明治		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒136-8908 東京都江東区新砂1丁目2番10号	
本票作成	部署名：岡山工場 製造課 エンジニアリング係				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	牛乳の生産処理及び販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県倉敷市西阿知町1286	
	②	中四国支店岡山営業所		岡山県倉敷市西阿知町1286	
	③	中四国支店岡山エリア支店		岡山県岡山市北区上中野1-19-43	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成23年度		～	平成27年度 (5 箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成22年度)		目標年度 (平成27年度)						
	6,553 t CO ₂		6,225 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成22年度) の排出量					
	①	岡山工場		6,438 t CO ₂					
	②	中四国支店岡山営業所		89 t CO ₂					
	③	中四国支店岡山エリア支店		26 t CO ₂					
				t CO ₂					
			t CO ₂						
			t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高 (億円)	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		69.91 t CO ₂ / (億円)	66.41 t CO ₂ / (億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ推進、生産性の向上にて目標を達成する。
原単位基準に売上高を用いた理由は、全社的に管理している指標と合わせるため。

【目標削減率達成のための推進体制】

2002年度にISO14001を取得。ISO14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	09年度 ・タンク陽圧用ブロー-間欠運転→電力削減 効果5.6tCO2/年 ・ボイラ燃料転換→A重油から都市ガスへ 効果519tCO2/年 ・ラベルシュリンク機DST導入→蒸気削減 効果21tCO2/年 10年度 ・空調圧縮機・クーリングタワー更新 効果20tCO2/年削減 ・排水曝気ブロー-インバーター化 効果17tCO2/年削減 ・ポンプインバーター化による洗浄流量適正化 効果3tCO2/年削減 ・ボイラの効率運転化 効果7tCO2/年 ・CIPエット放熱ロス対策 1tCO2/年

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	・不要蒸気配管撤去による放熱ロス削減 効果2tCO2/年削減 ・ポンプインバーター化による洗浄流量適正化 効果3tCO2/年削減 ・充填機ベーンポンプブロー-化 効果17tCO2/年削減 ・エアライン圧力設定見直し 効果16tCO2/年削減 ・冷蔵庫照明高効率化 効果30tCO2/年 ・チルド負荷低減による電力使用量削減 効果40tCO2/年

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	岡山工場にて植樹を行う。
その他	有	計画的に、各工場の植樹を実施。

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・年3回近隣の用水路の清掃活動に参加
 ・2011年4月に明治製菓と明治乳業が事業再編により、株式会社明治と商号変更を行ったため、県内の主な工場等、計画期間、温室効果ガスの排出量を変更した。